

大阪マラソン組織委員会（第40回）

- ・とき 令和6年7月16日（火）
午後2時から午後2時30分まで
- ・ところ シティプラザ大阪 2階 「燦」

次 第

1 開 会

2 議 事

資料ページ

- | | |
|--|----------|
| (1) 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正(案)について | 資料1 (1) |
| (2) 令和5年度事業報告(案)・収支決算報告(案)について | 資料2 (9) |
| (3) 大阪マラソン 2025 について | |
| ① 令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)について | 資料3 (35) |
| ② 大阪マラソン 2025 大会要項 (骨子) | 資料4 (39) |
| ③ 大阪マラソン 2025 参加料について | 資料5 (43) |
| ④ 大会ボランティアについて | 資料6 (45) |
| ⑤ 関連イベントについて | 資料7 (47) |
| ⑥ チャリティ事業について | 資料8 (51) |
| ⑦ 大阪マラソン 2025 大会告知ポスター等のメインビジュアル
募集について | 資料9 (55) |

3 その他報告事項

4 閉 会

大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正（案）について

大阪マラソン組織委員会設置要綱中、次の表の改正前の欄に掲げる規定を、同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後			改正前		
(略)			(略)		
4条			4条		
委員の任期は、就任した日が属する年度の年度末までとし、再任を妨げない。ただし、現職在任期間中に限る。			委員の任期は令和6年3月31日までとする。		
(略)			(略)		
別表（第3条関係）			別表（第3条関係）		
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
顧問	中谷 恭典	大阪府議会議長	顧問	久谷 眞敬	大阪府議会議長
顧問	竹下 隆	大阪市会議長	顧問	片山 一步	大阪市会議長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	田中 隆之	読売新聞大阪本社 代表取締役社長	委員	柴田 岳	読売新聞大阪本社 代表取締役社長
委員	亀井 正明	株式会社毎日新聞社 執行役員事業担当 大阪本社代表	委員	亀井 正明	株式会社毎日新聞社 執行役員 大阪本社代表
委員	根本 拓也	日本放送協会理事・ 大阪放送局長	委員	林 理恵	日本放送協会専務理 事・大阪放送局長
委員	寺田 守	大阪市地域振興会 会長	委員	武智 虎義	大阪市地域振興会 会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	高田 和夫	大阪府商店街連合会 会長	委員	千田 忠司	大阪府商店街連合会 会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	宮部 義幸	一般社団法人関西経 済同友会代表幹事	委員	角元 敬治	一般社団法人関西経 済同友会代表幹事
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

委員	<u>中農 勝己</u>	大阪市体育厚生協会 会長	委員	<u>長谷部 惠一</u>	大阪市体育厚生協会 会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>中尾 正俊</u>	一般社団法人 大阪府医師会会長	委員	<u>高井 康之</u>	一般社団法人 大阪府医師会会長
委員	<u>長谷川 朋弘</u>	国土交通省 近畿地方整備局長	委員	<u>見坂 茂範</u>	国土交通省 近畿地方整備局長
委員	<u>岩城 宏幸</u>	国土交通省 近畿運輸局長	委員	<u>日笠 弥三郎</u>	国土交通省 近畿運輸局長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>松阪 博文</u>	大阪府府民文化部長	委員	<u>江島 芳孝</u>	大阪府府民文化部長
委員	<u>水野 達朗</u>	大阪府教育委員会 教育長	委員	<u>橋本 正司</u>	大阪府教育委員会 教育長

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会（以下、「委員会」と言う。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は、就任した日が属する年度の年度末までとし、再任を妨げない。ただし、現職在任期間中に限る。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

5 会議は書面をもって会議に代えることができる。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

3 事業報告書及び収支決算書については、監事による監査を経て、委員会に提出の上、その承認を受けるものとする。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲
庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な細則等は、会長が別に定める。

附 則 この要綱は、平成22年 9月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 1月24日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 2月14日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 4月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 5月30日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 6月 7日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年10月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年11月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 2月16日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 4月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 7月 5日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 8月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 9月11日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年11月 5日から施行する。
附 則 この要綱は、平成25年 6月13日から施行する。
附 則 この要綱は、平成25年 9月11日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年 3月27日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年 6月 9日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年10月25日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年 2月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年 6月12日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年10月24日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年 3月29日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年 6月27日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年10月 7日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年 2月 8日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年 7月 4日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年11月 9日から施行する。
附 則 この要綱は、平成30年 6月29日から施行する。
附 則 この要綱は、平成30年10月31日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 元年 6月17日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 元年11月11日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 2月10日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 6月12日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 7月20日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 3年 7月13日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 4年 7月15日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 5年 2月17日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 5年 9月21日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 6 年 3 月 2 1 日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第3条関係）

役 職	氏 名	所 属
顧問	吉村 洋文	大阪府知事
顧問	横山 英幸	大阪市長
顧問	中谷 恭典	大阪府議会議長
顧問	竹下 隆	大阪市会議長
会長	松本 正義	公益財団法人大阪陸上競技協会会長 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	尾縣 貢	公益財団法人日本陸上競技連盟会長
副会長	山口 信彦	大阪府副知事
副会長	山本 剛史	大阪市副市長
副会長	竹内 章	公益財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	田中 隆之	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	亀井 正明	株式会社毎日新聞社執行役員事業担当大阪本社代表
委員	根本 拓也	日本放送協会理事・大阪放送局長
委員	寺田 守	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪市商店会総連盟理事長
委員	高田 和夫	大阪府商店街連合会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	鳥井 信吾	大阪商工会議所会頭
委員	宮部 義幸	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光局会長
委員	牧野 明次	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長
委員	辻 宏康	大阪府体育連合会長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	奥野 隆司	大阪市スポーツ協会会長
委員	中農 勝己	大阪市体育厚生協会会長
委員	樫本 哲夫	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	宮村 誠一	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員	石田 易司	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	中尾 正俊	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	長谷川 朋弘	国土交通省近畿地方整備局長
委員	岩城 宏幸	国土交通省近畿運輸局長
委員	吉田 光市	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	松阪 博文	大阪府府民文化部長
委員	水野 達朗	大阪府教育委員会教育長
委員	岡本 圭司	大阪市経済戦略局長
委員	讃岐 富男	公益財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	近藤 博宣	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	明知 暢也	公益財団法人大阪陸上競技協会事務局次長

令和5年度事業報告（案）

1 「大阪マラソン 2024（第12回大阪マラソン）」の実施

大阪マラソン 2024（第12回大阪マラソン）については、令和5年9月21日に書面開催した第38回組織委員会において、令和6年2月25日に開催することを決定した。今大会では、折り返し地点を5か所から3か所に削減して走りやすいコースに見直し、マラソンの32,000人にチャレンジランの2,000人を加えた計34,000人規模の大会として開催した。

（大会の概要）

大会名称	大阪マラソン 2024（第12回大阪マラソン） 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・男子GS/女子G2 兼 マラソングランドチャンピオンシップファイナルチャレンジ（男子） ～パリ 2024 オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会～
開催日時	2024年（令和6年）2月25日（日） 9:05/車いすマラソンスタート 9:15/マラソン第1ウェーブスタート 以降、第2ウェーブ、第3ウェーブ、チャレンジランが順次スタート 11:05/チャレンジラン終了 11:15/車いすマラソン終了 16:15/マラソン終了
主催	大阪府、大阪市、（公財）大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、（公財）日本陸上競技連盟
主管	（公財）大阪陸上競技協会
運営協力	（一社）日本パラ陸上競技連盟

後援 (31 団体)	大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、(公社) 関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社) 関西経済同友会、(公財) 大阪観光局、(公財) 大阪府スポーツ協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市スポーツ協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、(一財) 大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、(社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会、(一社) 大阪府医師会、(一社) 大阪府病院協会、(公社) 大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、(社福) 読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、株式会社報知新聞社、読売テレビ放送株式会社、株式会社毎日放送、株式会社スポーツニッポン新聞社<順不同>
オフィシャル スポンサー (24 社)	大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社オプテージ、大和ハウス工業株式会社、ミズノ株式会社、株式会社ダスキン、株式会社三菱 UFJ 銀行、住友電気工業株式会社、株式会社 JTB、マルコメ株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、セイコーグループ株式会社、関西大学、株式会社アドバンスクリエイト、キョーワ株式会社、株式会社フォトクリエイト、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、株式会社クボタ、丸一鋼管株式会社、日本航空株式会社、日産大阪販売株式会社、味の素株式会社、吉川運輸株式会社、リネットジャパングループ株式会社
サポーター (17 社)	井村屋株式会社、カバヤ食品株式会社、株式会社青木松風庵、株式会社あみだ池大黒、株式会社 EIKADO、株式会社大阪の味本舗、株式会社瓢月堂、株式会社福壽堂秀信、株式会社蓬萊、カルビー株式会社、紀州田辺うめ振興協議会、紀州農業協同組合 (JA 紀州)、第一屋製パン株式会社、ノーベル製菓株式会社、明星食品株式会社、有限会社五感、有楽製菓株式会社
テレビ放送	NHK、読売テレビ、毎日放送
種目	マラソン、チャレンジラン (7.2 km)
出場者	マラソン 30,420 名 (車いす 9 名含む) チャレンジラン 1,987 名
ボランティア	延べ 6,540 人 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 内訳：コース沿道整理等 6,501 人 力持ちボランティア (自転車運搬補助業務) 39 人 </div>
コース	マラソン：大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース (日本陸上競技連盟 (日本陸連)・ワールドアスレチックス (WA) / 国際マラソン・ディスタンスレース協会 (AIMS) 公認コース) チャレンジラン：大阪府庁前をスタートし、大阪市役所付近をフィニッシュとするコース (未公認コース)
総事業費	2,073,298 千円

<p>そ の 他</p>	<p>① スペシャル給水：8ヶ所（5.1km から 39.8km まで、約 5km 毎に設置） 一般給水・給食所：15ヶ所（5.6km から 40.8km まで、約 2.5km 毎に設置） （水・スポーツドリンク・バナナ・梅干し等を提供、32.8km 地点では大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営（おやついなり、たこ焼き、ようかんなどを提供））</p> <p>② トイレ：747 基（スタート・フィニッシュ会場：428 基、コース：319 基）</p> <p>③ 沿道観衆人数：80 万人</p> <p>④ 問い合わせ件数：777 件（交通規制デスク累計）</p> <p>⑤ 苦情件数：32 件（交通規制デスク累計の内数）</p> <p>⑥ 医事・救護対応件数：638 件（内訳：救護所利用件数：579 件、AED使用件数：0 件、救急搬送件数：14 件、その他 59 件） ※救護スタッフ 963 人（内訳：医療スタッフ 804 人、事務系スタッフ 159 人）</p> <p>⑦ 視聴率 NHK総合「大阪マラソン 2024」 2024/2/25(日)9:00～ 関西 8.0% 関東 6.2%</p>
--------------	---

2 関連イベント等の実施

(1) なないろ練習会

- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- 日時 第1回 2023年11月10日(金) 19:30~21:30
第2回 2023年11月25日(土) 9:30~11:30
第3回 2023年12月3日(日) 9:30~11:30
第4回 2024年1月8日(月・祝) 9:30~11:30
第5回 2024年1月13日(土) 9:30~11:30
第6回 2024年1月19日(金) 19:30~21:30
第7回 2024年1月27日(土) 9:30~11:30
第8回 2024年2月3日(土) 9:30~11:30
第9回 2024年2月11日(日) 9:00~13:00
- 場所 淀川河川敷ほか
- 内容 ミズノの専門スタッフを講師に迎え、フォーム改善やマラソン対策筋力トレーニングなどを実施。
- 講師 山崎 雅己氏、田中 有朱氏(ミズノランニングヨドヤバシ ランニングステーションコーチ)
- 参加人数 356名

(2) 大阪マラソン公式プレイベント 三菱UFJ銀行 KID SPORTS FES !

- メインスポンサー 株式会社三菱UFJ銀行
- 日時 2023年11月18日(土)
- 場所 大阪城公園 太陽の広場
- コース 「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」
コース一部使用
- 参加人数 180名
- 内容
 - ・オープニングセレモニー、準備体操
 - ・1.2kmの親子ファンラン ※表彰なし、タイム計測なし
 - ・かけっこ教室、足が速くなる教室
 - ・お楽しみ抽選会
 - ・チャリティ紹介ブース出展、大阪・関西万博PRブース出展

(3) OSAKA MARATHON DESSE 2024

- 期 間 2024年 1月25日～2024年 2月29日
- 内 容 ランナー、ボランティア、市民へのおもてなし施策として、大阪の飲食店舗や、商店街と共同で、大阪マラソングッズやホームページを提示してくださった方に様々な特典やサービスを付与。
- 参画店舗数 73店舗
- 参加団体
 - ・ 駅ナカ商業施設 (Osaka Metro 梅田・東梅田駅構内、ekimo 梅田、アパホテル&リゾート (大阪梅田駅タワー内)、ekimo なんば、Osaka Metro なんば・日本橋駅構内、Osaka Metro 本町駅構内、ekimo 天王寺、Osaka Metro 天王寺駅構内、新なにわ大食堂
 - ・ 大阪地下街 (ホワイティうめだ、ドーチカ、NAMBA なんなん、なんばウォーク、あべちか、コムズガーデン)
 - ・ 商店街 (駒川商店街、生野本通商店街、京阪京橋商店街振興組合、新京橋商店街、京橋駅前商店会、ウエストストリート京橋、好きやねん京橋商店会)

(4) 大阪マラソンEXPO2024

- 日 時 2024年2月23日 (金・祝)・24日 (土) (最終入場19:30)
- 会 場 インテックス大阪 1号館・2号館
- 来場者数 23日: 22,594人 24日: 21,782人 合計: 44,376人
- 出展者数 109 (うまいもん市場12店舗)

(5) 沿道応援イベント「ランナー盛り上げ隊！」

- 日 時 2024年2月25日 (日) 9:37～15:55頃
- 場 所 コース沿道4か所 (大阪市役所前、柳通折り返し地点、生野区役所前、クリスタルタワー前)
- 内 容 コース沿道に設けられたスペースで、7つのジャンルのパフォーマンスでランナーを応援。
 - ①応援団・チアリーディング ②ダンス ③踊り (よさこい) ④吹奏楽
 - ⑤和太鼓 ⑥コーラス ⑦音楽バンド
- 出演者数 29組 492名

(6) 商店街との連携事業（「まいどエイド」）

- 日 時 2024年2月25日（日）11：00～15：00頃
- 場 所 32.8km地点
- 内 容 「大阪を元気にする」という目的で、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営、ランナーへエイドと笑顔を提供。
東淀川区商連：玉子焼き、シュークリーム、バナナ
阿倍野区商連：おやついなり、あめちゃん
東住吉区商連：しんこ巻き、しば漬巻き、コマランタン
大正区商連：コロケ、からあげ、天使のクッキー
浪速区商連：チャーシュー
旭区商連：いわしハンバーグ、とらふぐ寒天、白身魚ビアフリッター
市商連青年部：ドライフルーツ
天王寺区商連：チョコレート、塩キャラメル
市商連女性部：たこ焼き
西区商連：ベビーシュー、いなり寿司、あめちゃん
此花区商連：くりまんじゅう、ミニカステラ、ようかん
福島区商連：らっきょ
西成区商連：三笠まんじゅう

(7) シカゴマラソンでの2025大阪・関西万博の機運醸成、大阪の都市魅力発信の取組み








- 実施日 2023年10月5日（木）、6日（金）、7日（土）
- 場 所 マコーミックプレイス（イリノイ州／アメリカ）
- 内 容 大阪市の姉妹都市であるシカゴで開催されたシカゴマラソンEXPOにおいて、大阪マラソンと提携している「シカゴマラソン」に参加する約4万人のランナーとその同伴者に、大阪マラソンの紹介、大阪・関西万博のPR、大阪の都市魅力を発信。

3 チャリティ事業

<チャリティテーマ・チャリティカラーの概要>

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしています。

7つのチャリティテーマである「教育を支える」「大阪のまちを支える」「いのちを支える」「健康・福祉を支える」「自然環境を支える」「協力・協働を支える」「平等な社会を支える」に賛同し、活動する寄附先団体を通して、走る人、支える人、応援する人など、それぞれの「カタチ」でチャリティに参加する機会を提供し、大阪マラソンのチャリティを盛り上げます。

チャリティテーマ	チャリティカラー
平等な社会を支える	 紫色
協力・協働を支える	 紺色
自然環境を支える	 水色
健康・福祉を支える	 緑色
いのちを支える	 黄色
大阪のまちを支える	 オレンジ色
教育を支える	 赤色

■収入

項目	金額（円）
ランナー参加料入金時募金（個人@ 500 円× 2 口以上）	44,017,500
ファンレイジングによる寄附	28,647,630
大阪マラソン募金箱（大阪マラソン EXPO2023）	340,929
なないろチャリティTシャツ	5,347,965
なないろチャリティキャップ	1,649,800
チャリティウィンドブレーカー	1,916,500
なないろチャリティアームウォーマー	908,160
チャリティマルチポケットパンツ	1,287,000
ニックネーム入りアスリートビブス	1,463,200
チャリティグッズ EXPO 販売分	954,385
合 計	86,533,069

■支出

寄附先団体への寄附額一覧

No	団体名	チャリティテーマ							金額 (円)
		紫	紺	水	緑	黄	オ	赤	
1	公益社団法人アジア協会アジア友の会	■	■			■		■	3,118,089
2	認定 NPO 法人ウォーターエイドジャパン			■	■	■			3,459,010
3	公益財団法人オイスカ			■			■		3,815,053
4	認定 NPO 法人大阪被害者支援アドボカシーセンター	■	■		■			■	1,701,296
5	認定 NPO 法人改革プロジェクト	■	■	■	■				2,271,402
6	NPO 法人関西骨髄バンク推進協会				■				1,089,789
7	認定 NPO 法人がんサポートコミュニティー	■	■		■		■		2,306,187
8	京都大学 iPS 細胞研究所				■				5,129,324
9	認定 NPO 法人 CLACK					■		■	3,205,795
10	認定 NPO 法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	■	■		■			■	3,036,354
11	認定 NPO 法人国連 UNHCR 協会							■	2,697,792
12	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト				■				6,775,350
13	認定 NPO 法人桜ライン 311		■	■			■	■	2,162,205
14	認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会	■	■		■		■		3,100,669
15	認定 NPO 法人育て上げネット	■	■				■	■	3,495,587
16	公益財団法人トナルト・マドナルト・ハウス・チャリティーズ・ジャパン		■		■			■	4,963,950
17	NPO 法人日本アジア球友団ラリグラス	■	■		■			■	1,189,763
18	認定 NPO 法人日本クリニックラウン協会				■			■	3,313,146
19	一般財団法人日本国際飢餓対策機構					■		■	3,068,839
20	認定 NPO 法人日本災害救援ボランティアネットワーク			■		■	■		1,577,709
21	NPO 法人 HELLOlife	■					■	■	3,467,900
22	NPO 法人 Piece of Syria					■		■	1,228,558
23	認定 NPO 法人プール・ボランティア	■	■		■		■	■	2,778,611
24	認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	■			■	■		■	1,748,696
25	認定 NPO 法人ブリッジ エーシア ジャパン	■		■		■	■	■	2,727,925
26	認定 NPO 法人ホープ・インターナショナル開発機構				■	■		■	3,466,589
27	NPO 法人み・らいず 2				■	■		■	5,351,404
28	一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会	■		■	■	■		■	1,192,606
29	NPO 法人 RAFIQ	■				■		■	1,370,193
30	わが町にしなり子育てネット	■			■	■	■	■	1,723,278
							合計		86,533,069

4 競技結果について

マラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	平林 清澄	2 : 06 : 18 初マラソン・日本 最高記録／マラソン日本学生 最高記録	國學院大學
2	スティーブン・キッサ	2 : 06 : 22	ウガンダ
3	小山 直城	2 : 06 : 33	Honda
4	吉田 祐也	2 : 06 : 37	GMOインターネットグ ループ
5	土井 大輔	2 : 06 : 54	黒崎播磨
6	丸山 竜也	2 : 07 : 52	トヨタ自動車
7	ケマル・フセン	2 : 08 : 00	エチオピア
8	キプケモイ・キプルノ	2 : 08 : 02	ケニア

マラソン女子の部

順位	氏名	記録	所属
1	ワガネシュ・メカシヤ	2 : 24 : 20	エチオピア
2	ベイヌ・デゲファ	2 : 24 : 37	エチオピア
3	リサ・ウェイトマン	2 : 24 : 43	オーストラリア
4	ヘレン・トラ・ベケレ	2 : 25 : 25	エチオピア
5	川村 楓	2 : 25 : 44	岩谷産業
6	ファンシー・チェムタイ	2 : 28 : 11	ケニア
7	市田 美咲	2 : 30 : 34	エディオン
8	タラ・パーム	2 : 32 : 25	オーストラリア

車いすマラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	吉田 高志	1 : 50 : 30	大阪
2	萩原 孝幸	1 : 59 : 01	兵庫
3	西岡 英治	2 : 08 : 34	愛媛

5 参加ランナー・観客・ボランティアへのアンケート調査結果

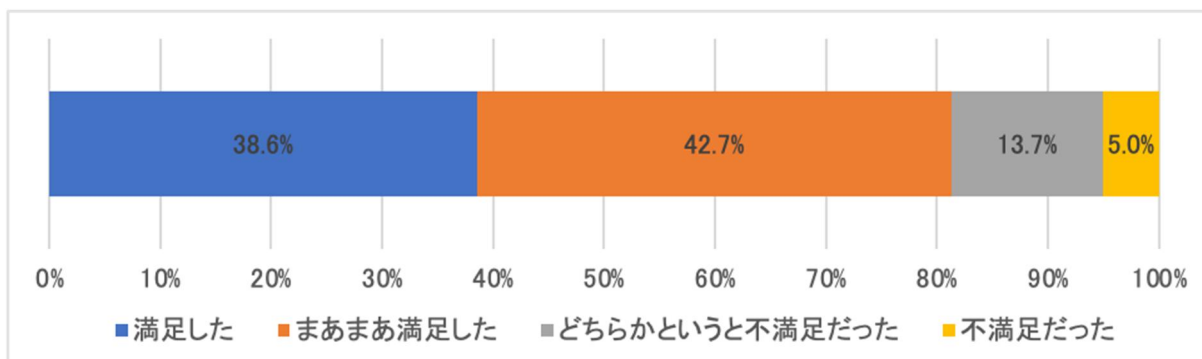
本資料は、第12回大阪マラソンに参加したランナー、観客、ボランティアを対象に、大会参加の意識、大会運営に対する評価、チャリティマラソンの社会的意義を明らかにすると同時に、大阪マラソンの課題を解決し、今後の大会運営に活かすことを目的とする「第12回大阪マラソン共同調査研究」結果をもとに作成したものです。

なお、同研究は、大阪マラソン組織委員会が、読売新聞大阪本社と関西大学に共同調査研究を依頼したものです。

出典：第12回大阪マラソン共同調査研究（関西大学・読売新聞社）

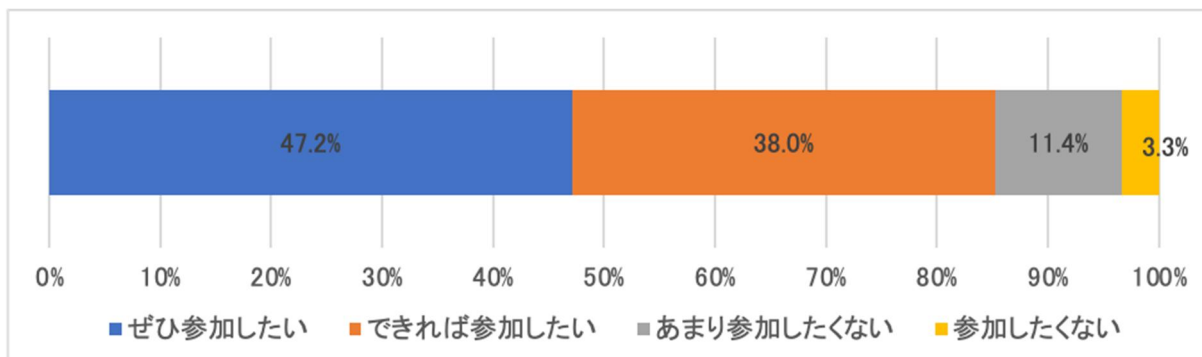
ランナー意識調査

■大阪マラソン 2024 の満足度



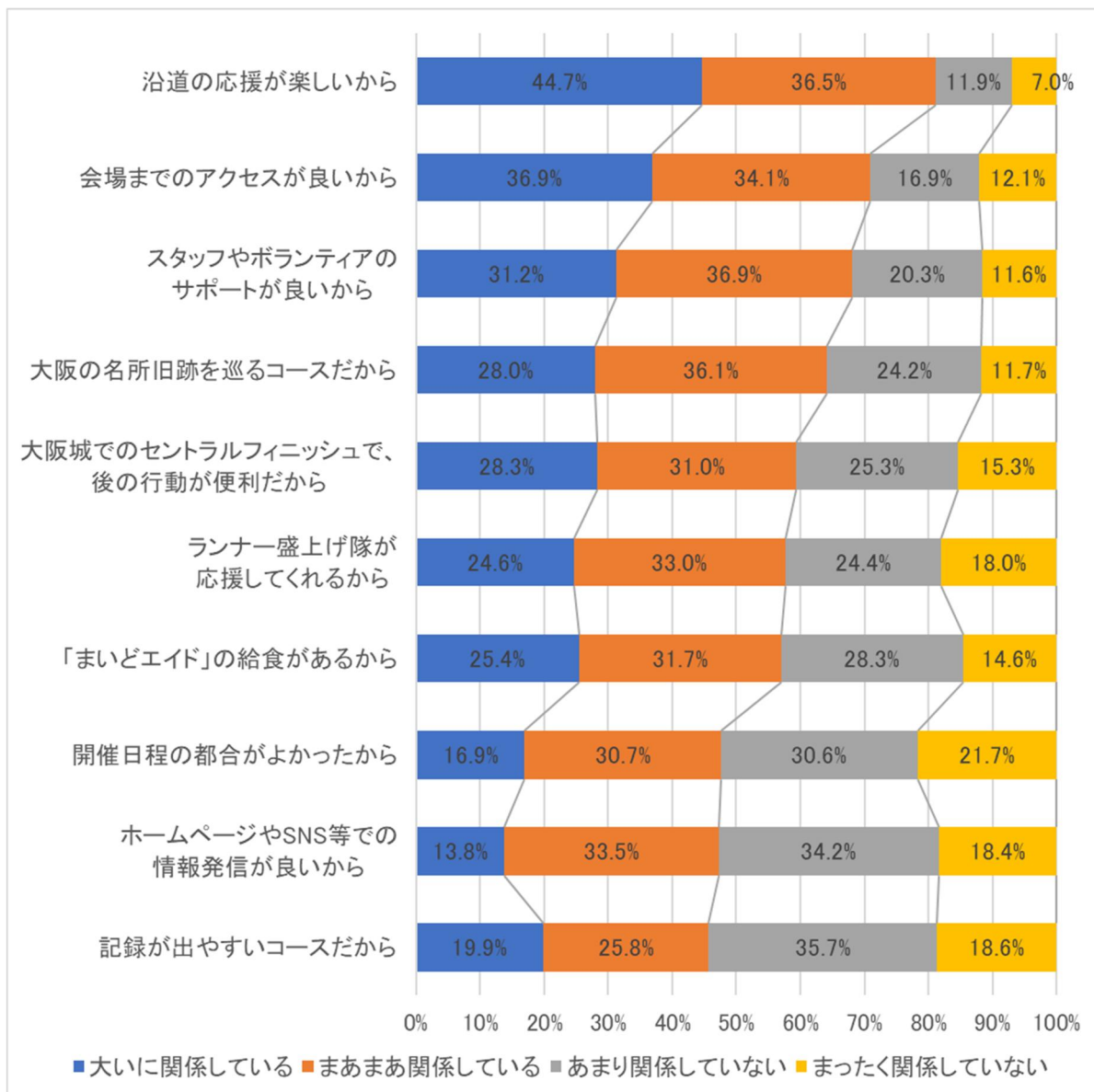
大阪マラソン 2024 に「満足した」が 38.6%と前回の 42.0%より減少し、「まあまあ満足した」が 42.7%と前回の 38.2%より増加し、全体的に 81.3%と満足度が高く、前回の 80.2%に比べて増加している。

■大阪マラソン 2025 への参加希望



来年の大阪マラソン 2025 への参加意欲は、「ぜひ参加したい」が 47.2%と前回の 46.6%より増加し、「できれば参加したい」が 38.0%と前回の 34.8%より増加し、全体的には 85.2%と多くの人々が次回への参加を希望しており、前回の 81.4%よりも増加している。

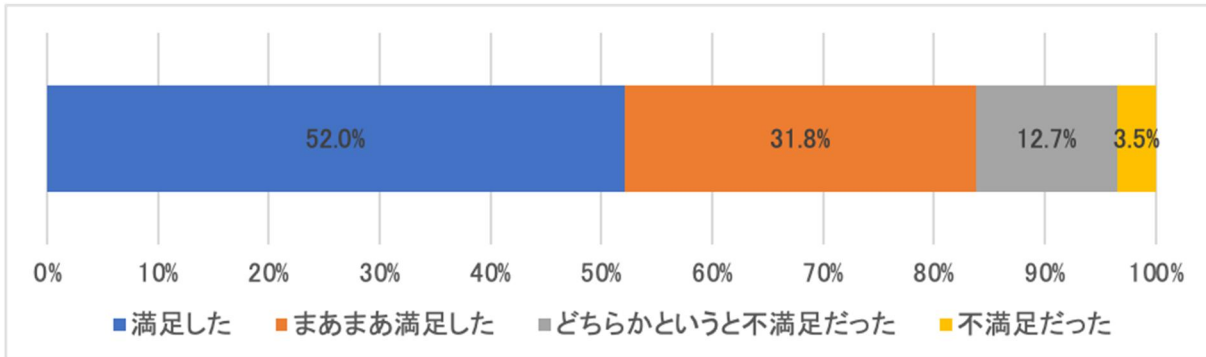
■参加ランナーの大阪マラソン 2024 を選択した理由（上位 10 位）



ランナーが大阪マラソンを選んだ理由は、「沿道の応援が楽しいから（81.2%）」、「スタッフやボランティアのサポートが良いから（68.1%）」とランナーを支えてくれる人々のホスピタリティが大いに関係している。また、「会場までのアクセスが良いから（71.0%）」「大阪の名所旧跡を巡るコースだから（64.1%）」「大阪城でのセントラルフィニッシュで、後の行動が便利だから（59.3%）」と、スタートとフィニッシュを含むコースの設定の在り方に参加の誘因がありそうである。

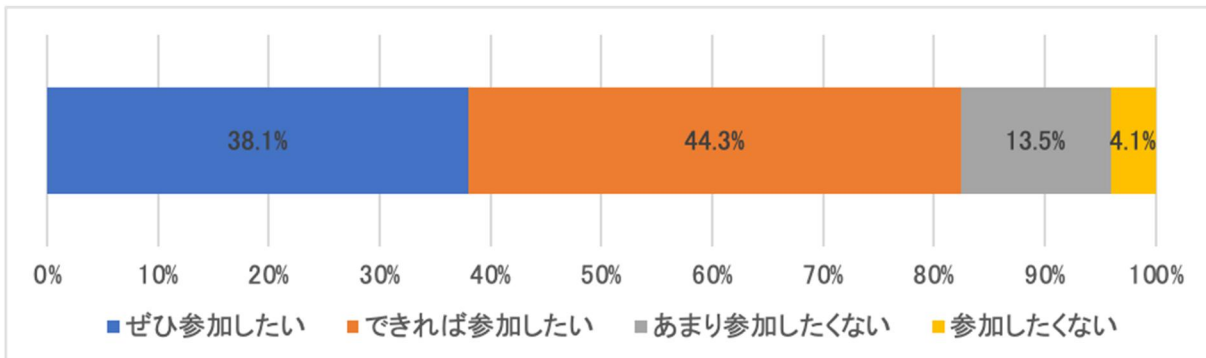
海外ランナー意識調査

■大阪マラソン 2024 の満足度



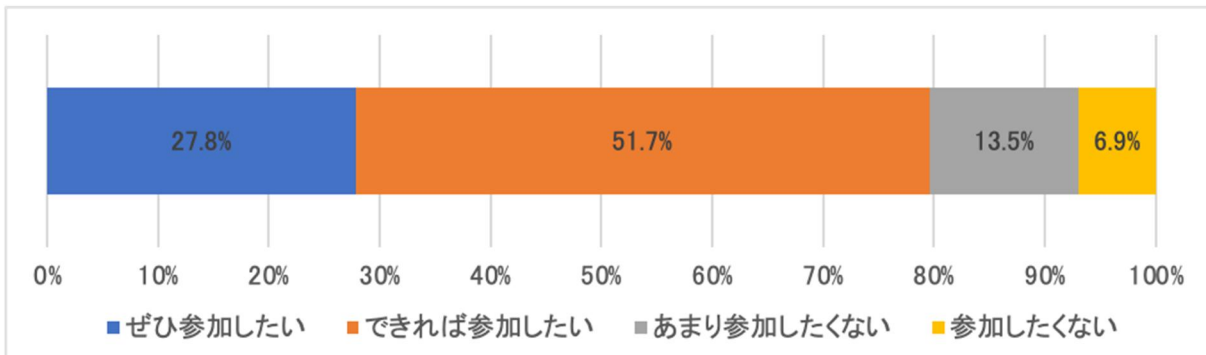
大阪マラソン 2024 に「満足した」が 52.0%と日本の参加ランナーの 38.6%よりも高く、「まあまあ満足した」が 31.8%と日本の参加ランナーの 42.7%よりも低いが、「満足した」と「まあまあ満足した」を合わせると 83.8%の人が満足しており、日本の参加ランナーの 81.3%よりも満足度は高いことが分かる。

■大阪マラソン 2025 の参加意欲



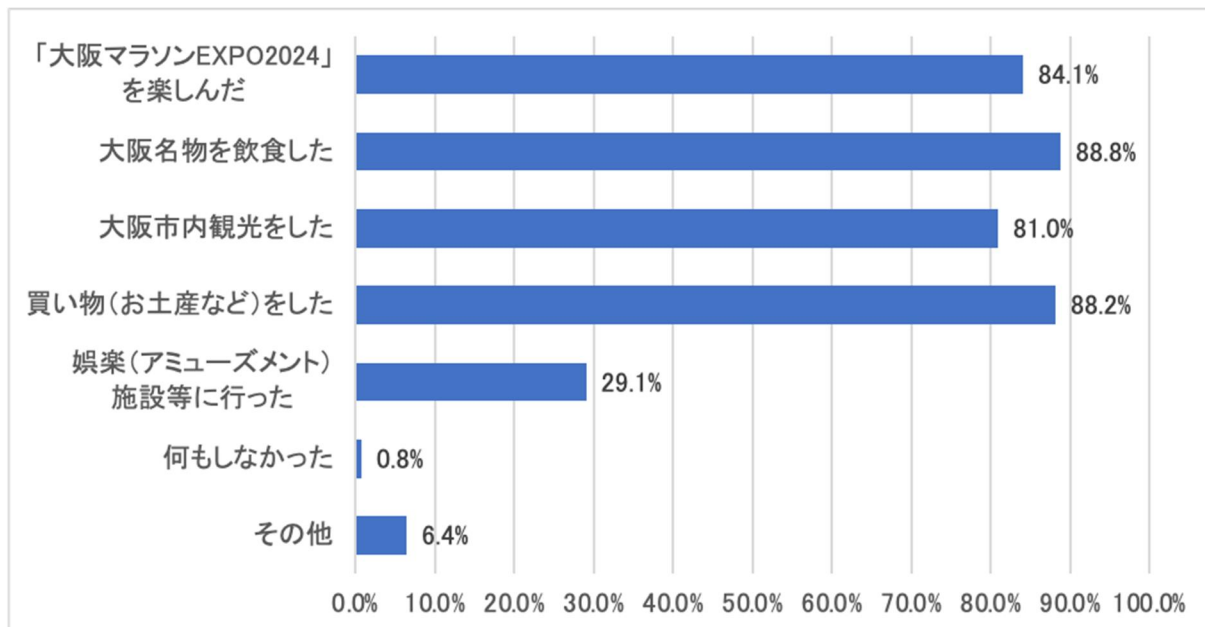
来年の大阪マラソン 2025 への参加希望に関しては、「ぜひ参加したい」が 38.1%と日本の参加ランナーの 47.2%よりも低く、「できれば参加したい」が 44.3%と日本の参加ランナーの 38.0%よりも高いことがわかった。「ぜひ参加したい」と「できれば参加したい」を合わせると 82.4%と多くの人が次回への参加を希望しており、日本の参加ランナーの 81.4%よりも参加意欲は高いことが分かる。

■2025 年大阪・関西万博への来場意欲



2025年大阪・関西万博への来場意欲は、「ぜひ参加したい」が27.8%、「できれば参加したい」が51.7%と、8割近くの海外ランナーに来場意欲がある。

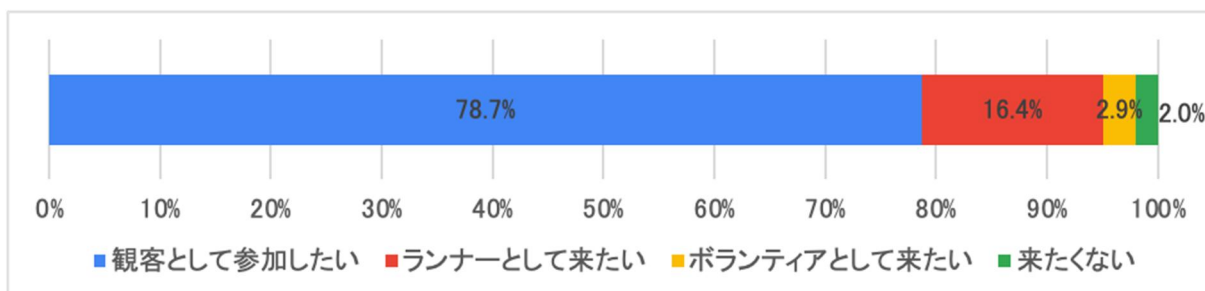
■大阪滞在中の大阪マラソン以外の活動について（複数回答可）



大阪マラソン以外の活動について、「大阪名物を飲食した」が88.8%（第9回：86.5%）と最も多く、次いで「買い物（お土産など）をした」が88.2%（第9回：79.4%）、「大阪マラソン EXPO2024 を楽しんだ」が84.1%（第9回：77.8%）、「大阪市内観光をした」が81.0%（第9回：79.0%）であった。一方、「何もしなかった」が0.8%（第9回：0.8%）であり、大阪マラソン以外の活動が活発に行われており、インバウンドによる一定の経済効果があったといえる。

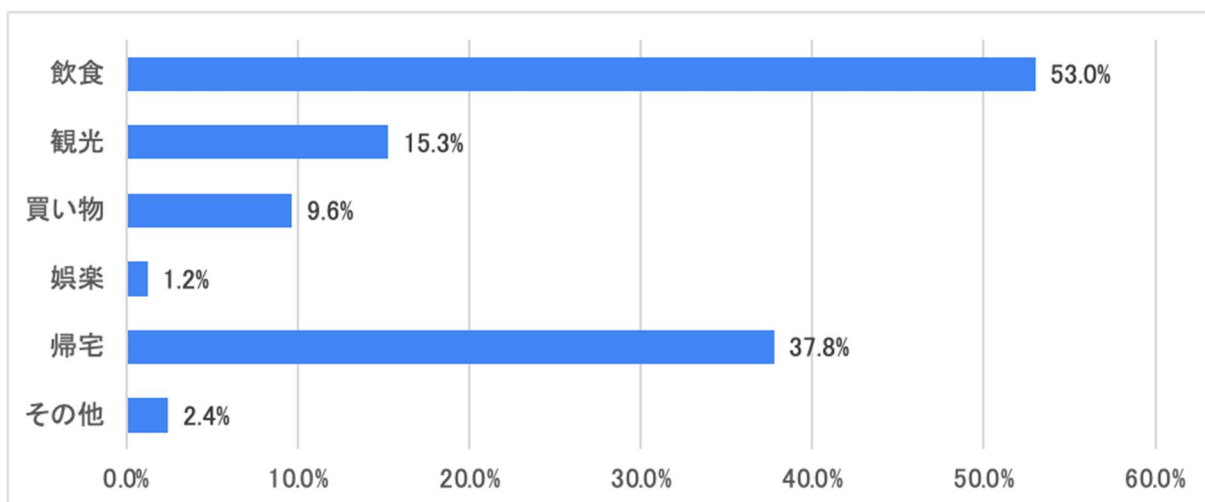
観客意識調査

■大阪マラソン 2025 の来場意欲



来年度実施される大阪マラソン 2025 の来場意欲について、「観客として参加したい」が 78.7%と、8 割近くの方が観客としてきたいと思っている。一方、ランナーの走る姿に感化されて、16.4%の方が「ランナーとして来たい」と思っている。

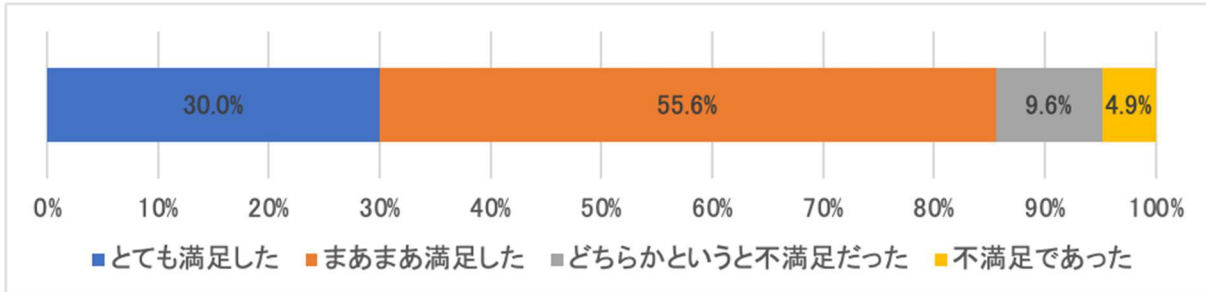
■観戦・応援を終えた後の活動（複数回答可）



大阪城でのセントラルフィニッシュによって、観戦・応援を終えた後、ランナーと、あるいは応援仲間と一緒にご飯に行く機会が増え、53.0%（前回：46.2%）の方が観戦・応援後の活動として飲食をあげている。一方、観光が 15.3%（前回：25.6%）、「買い物」が 9.6%（前回：22.2%）と飲食以外の活動が以前も減少しており、「帰宅」が 37.8%（前回 22.6%）が上昇していることから、観客による経済効果が減少している可能性がある。

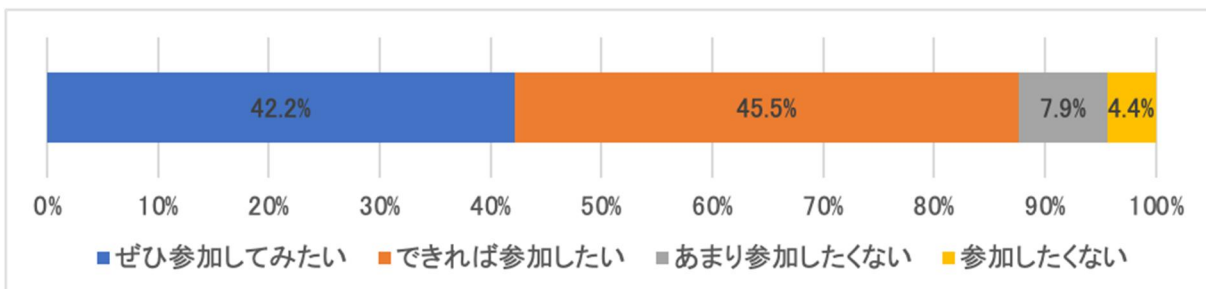
ボランティア意識調査

■ ボランティア活動の満足度



大阪マラソンのボランティア活動の満足度として、「とても満足した」が30.0%（前回：36.7%）、「まあまあ満足した」が55.6%（前回：54.6%）と前回と同様に9割近くの人が満足しており、概ね、大阪マラソンのボランティア活動の運営はうまくいっているといえる。

■ 来年度の参加意欲



来年度の大阪マラソンへの参加意欲として、「ぜひ参加してみたい」が42.2%（前回52.9%）、「できれば参加したい」が45.5%（前回40.6%）と前回と同様に9割近くの人が次回も大阪マラソンのボランティアとして参加を希望している。

令和5年度収支決算報告(案)

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪府負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪府からの負担金
大阪市負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪市からの負担金
協賛金(VIK含む)	1,000,000,000	1,216,650,079	216,650,079	
放映権料	30,000,000	33,000,000	3,000,000	
参加料収入	567,300,000	588,311,500	21,011,500	
EXPOブース等販売収入	36,000,000	52,881,047	16,881,047	
関連イベント参加費等	10,000,000	1,241,000	▲ 8,759,000	
仮受金	0	1,443,910	1,443,910	
会計間振替	0	1,258,400	1,258,400	
雑収入	0	532,288	532,288	
預金利息	0	4	4	
合計	1,823,300,000	2,075,318,228	252,018,228	

【支出】

＜大阪マラソン2024大会開催事業費＞(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
第12回大阪マラソン大会開催事業費	1,743,510,000	256,906,634	▲ 1,486,603,366	
	3,600,000	1,620,000	▲ 1,980,000	前期消費税分
未払い金		9,896,162	9,896,162	事務局直執行
		1,724,165,706	1,724,165,706	
		5,923,000	5,923,000	法人税・消費税(下半期)
小計	1,747,110,000	1,998,511,502	251,401,502	

＜仮受金＞(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
仮受金	0	1,268,910	1,268,910	
未払い金	0	175,000	175,000	
小計	0	1,443,910	1,443,910	

＜前年度繰越欠損金＞(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
前年度繰越欠損金	54,636,672	54,636,672	0	
小計	54,636,672	54,636,672	0	

＜大阪マラソン組織委員会等運営経費＞(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報償費	274,400	467,400	193,000	委員会委員等への謝礼
旅費	26,280	88,260	61,980	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	50,000	72,000	22,000	会場使用料
未払い金		319,850	319,850	
小計	350,680	947,510	596,830	

＜大阪マラソン組織委員会事務局運営経費＞(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報酬	7,200,000	7,200,000	0	事務局人件費(2名分)
	2,585,000	2,450,000	▲ 135,000	医事救護従事者謝金
共済費	100,000	141,692	41,692	労働保険料
報償費	1,300,000	1,241,250	▲ 58,750	顧問会計士報酬
旅費	2,700,000	1,575,622	▲ 1,124,378	職員旅費(管内・管外)等
需用費	1,053,700	328,337	▲ 725,363	事務用品購入等
使用料及び貸借料	2,850,000	1,817,656	▲ 1,032,344	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費等)	970,620	808,736	▲ 161,884	郵送料等
租税公課	500,000	438,300	▲ 61,700	印紙代
委託料	1,943,328	623,000	▲ 1,320,328	
未払い金		845,000	845,000	医事救護従事者謝金
		289,188	289,188	
小計	21,202,648	17,758,781	▲ 3,443,867	
合計	1,823,300,000	2,073,298,375	249,998,375	

次大会へ繰越金 2,019,853 円

令和5年度 収支決算報告【事業活動別】

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差引増減 (B-A)	備 考
1. 事業活動収入の部				
行政負担金	180,000,000	180,000,000	0	大阪府(90,000,000円) 大阪市(90,000,000円)
協賛金収入(VIK含む)	1,000,000,000	1,216,650,079	216,650,079	
放映権料	30,000,000	33,000,000	3,000,000	
参加料収入	567,300,000	588,311,500	21,011,500	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	36,000,000	52,881,047	16,881,047	
関連イベント参加料収入等	10,000,000	1,241,000	▲ 8,759,000	
会計間振替	0	1,258,400	1,258,400	
預金利息	0	4	4	
仮受金	0	1,443,910	1,443,910	
その他収入	0	532,288	532,288	
事業活動収入合計	1,823,300,000	2,075,318,228	252,018,228	
2. 事業活動支出の部				
【大阪マラソン2024開催経費】				
開催事業費	1,743,510,000	1,923,689,308	180,179,308	
(広報・イベント費)	414,322,000	516,243,391	101,921,391	
(安全対策費)	271,536,000	267,935,533	▲ 3,600,467	
(大会運営費)	959,719,000	1,020,929,496	61,210,496	
(エントリー・記録関係費)	97,933,000	118,580,888	20,647,888	
事務局費	21,553,328	87,429,395	65,876,067	
小 計	1,765,063,328	2,011,118,703	246,055,375	
租税公課	3,600,000	7,543,000	3,943,000	
前年度繰越欠損金	54,636,672	54,636,672	0	
事業活動支出合計	1,823,300,000	2,073,298,375	249,998,375	
収支差額	0	2,019,853	2,019,853	次年度への繰り越し

独立監査人の監査報告書

令和 6 年 5 月 2 4 日

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

西梅田合同会計事務所
公認会計士 繁田 善史

公認会計士 徳山 博

監査意見

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会の令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日までの第 13 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録、収支計算書について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会の令和 6 年 3 月 3 1 日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の収支状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場か

ら財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

利害関係

組織委員会と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和5年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和5年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和6年5月27日
大阪マラソン組織委員会

監事 近藤 博宣 印

監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和5年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和5年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和6年5月28日
大阪マラソン組織委員会

監事 明知 暢也 印

令和 6 年度事業計画（案）

1 事業活動方針

大阪マラソン 2025（令和 7 年 2 月 24 日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等について企画・実施する。

大阪マラソン 2025 開催後は、2026 大会開催に向けた準備業務を行う。

2 事業内容

(1) 大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

① 総務部

- ・ 大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・ 大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・ スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ ランナー募集に関すること
- ・ 事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

② 事業企画部

- ・ コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・ 大会に係る設営及び設備に関すること
- ・ 大会に係る警備に関すること
- ・ ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・ チャリティ事業に関すること
- ・ 各種関連イベントに関すること
- ・ 警察、消防との連絡調整に関すること
- ・ 医事・救護・感染症対策計画に関すること

③ 競技運営部

- ・ 競技運営計画に関すること
- ・ 選手招聘に関すること
- ・ エリートマラソン部門の運営に関すること（毎日新聞社大阪事業本部と連携）

(2) 主なスケジュール（予定） ※エリート、720〈なにわ〉マラソン車いすの部詳細は別途

令和6年

- 7月22日（月）～ ■市民アスリートエントリー開始
- 7月22日（月）～ ■ボランティア（団体）募集開始
- 7月22日（月）～ ■ボランティア（個人）募集開始
- 7月23日（火）～ ■ランナーエントリー開始
■チャリティランナーエントリー開始
- 9月28日（土） ■キッズ スポーツ フェス
場所：大阪城公園
- 10月20日（日） ■10キロマラソン&ファンラン
場所：長居公園
- 12月中旬 ■交通規制にかかる周知・協力のお願い

令和7年

- 1月中旬～ ■ボランティア研修会、説明会の実施
- 2月22日（土）～ ■「大阪マラソンEXPO2025」開催
23日（日・祝） 場所：インテックス大阪
23日（日・祝） ■ウェルカムパーティー開催
- 2月24日（月・振替休日）
「大阪マラソン2025」開催
■沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」開催
- 3月21日（金） ■大阪マラソン組織委員会（第41回）開催
・「大阪マラソン2025」の実施報告

(3) 「大阪マラソン2025」放送について

- 2月24日（月・振替休日） NHK 放送時間調整中
YTV 調整中
MBS 調整中

令和6年度 収支予算(案)

令和6年4月 1日から
令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和6年度 予 算 額	令和5年度 決 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部			
行政負担金	180,000,000	180,000,000	大阪府(90,000,000円)、大阪市(90,000,000円)
協賛金収入(VIK含む)	1,220,000,000	1,216,650,079	
放映権料	33,000,000	33,000,000	
参加料収入	549,550,000	588,311,500	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	38,700,000	52,881,047	
関連イベント参加料収入等	2,308,147	1,241,000	
会計間振替	0	1,258,400	
預金利息	0	4	
仮受金	0	1,443,910	
その他収入		532,288	
前年度繰越金	2,019,853	0	
事業活動収入合計	2,025,578,000	2,075,318,228	
2. 事業活動支出の部			
【大阪マラソン2025開催経費】			
開催事業費	1,940,483,000	1,923,689,308	
(広報・イベント費)	555,684,000	516,243,391	大会広報費、ウェブ製作費、マラソンEXPO運営費等
(安全対策費)	266,199,000	267,935,533	警備費、交通規制広告ツール製作費等
(大会運営費)	993,309,000	1,020,929,496	大阪城公園会場運営費、コース運営費等
(エントリー・記録関係費)	125,291,000	118,580,888	記録計測費、エントリー事務処理費等
事務局費	80,525,000	87,429,395	組織委員会及び事務局運営費等
小 計	2,021,008,000	2,011,118,703	
租税公課	4,570,000	7,543,000	消費税等
前年度繰越欠損金	0	54,636,672	
事業活動支出合計	2,025,578,000	2,073,298,375	
収支差額	0	2,019,853	次年度へ繰り越し

大阪マラソン 2025 大会要項（骨子）

大会名称	大阪マラソン 2025 ～OSAKA MARATHON 2025～ （第 13 回大阪マラソン） 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・男子 G1/女子 G2 兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会（男子）
主催	大阪府、大阪市、（公財）大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、（公財）日本陸上競技連盟
主管	（公財）大阪陸上競技協会
テレビ放送	NHK、読売テレビ、毎日放送
種目	(1) マラソン（42.195 km） (2) 720<なにわ>マラソン（ランの部 7.2 km・車いすの部 720m）
開催日時	2025 年（令和 7 年）2 月 24 日（月・振替休日） 9:15 マラソン第 1 ウェーブスタート、以降第 2 ウェーブ・第 3 ウェーブを 順次スタート 720<なにわ>マラソン（ランの部）第 3 ウェーブよりスタート 10:30 720<なにわ>マラソン（車いすの部）スタート 11:00 720<なにわ>マラソン（車いすの部）終了 11:05 720<なにわ>マラソン（ランの部）終了 16:15 マラソン終了
コース	(1) マラソン：大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マ ラソンコース（日本陸上競技連盟（日本陸連）・ワールドアスレチック ス（WA）/国際マラソン・ディスタンスレース協会（AIMS）公認 コース） (2) 720<なにわ>マラソン ランの部：大阪府庁前をスタートし、こども本の森中之島前をフィニッシュとする コース 車いすの部：城見 1 交差点をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする コース
競技規則	最新の WA 競技規則並びに日本陸連規則及び本大会規定によります。なお、本大会は WA 認定のラベルレースのため、WA ロードレースラベリング規定が適用されます。 また、WA の規則により、ドーピング検査を実施します。
スタート方法	混雑緩和と選手安全対策のためウェーブ（時間差）スタートを実施します。 日本陸連登録の有無に関わらず、申込時の記録証タイム（自己ベストタイム）の申告 等を参考にして、ウェーブスタート順やスタート整列ブロックを設定します。 記録証タイムと予想タイムの両方が未申告の場合は、最終ウェーブの最後尾ブロック からのスタートとします。 なお、設定されたウェーブよりも前方からスタートした場合は、失格とします。

720<なになわ>マラソン（ランの部）は第3ウェーブからのスタートとなります。

制限時間

(1)マラソン：7時間（競技終了時刻16：15）

(2)720<なになわ>マラソン

ランの部：1時間20分（競技終了時刻11：05）

車いすの部：30分（競技終了時刻11：00）

仮装

日本陸連登録競技者は仮装を禁止します。Aブロックにおいては日本陸連の登録の有無に関わらず、仮装を禁止します。加えて、他のランナーや沿道の方に不快感を与える服装や行為は認めません。

参加資格

(1)マラソン：2006年（平成18年）4月1日以前に生まれた者

(2)720<なになわ>マラソン

ランの部：2009年（平成21年）4月1日以前に生まれた者

車いすの部：（調整中）

※競技終了時刻までに完走できる者

定員

34,000人（マラソン：31,970人、720<なになわ>マラソン：2,030人）

申込区分

(1)マラソン

- ① 一般ランナー（個人）国内・国外
- ② 一般ランナー（グループ2～7人）国内・国外
- ③ 障がい者ランナー 国内
- ④ 市民アスリート 国内（先着順）
- ⑤ 大阪スポーツ応援ランナー 国内（先着順）
- ⑥ チャリティランナー 国内・国外（先着順）
- ⑦ 万博チケット付きランナー 国内（先着順）
- ⑧ エリートランナー

※エリートランナーの募集については参加基準、申込方法など後日公表します。

(2)720<なになわ>マラソン

- ⑨ ランの部 国内・国外
- ⑩ 車いすの部 国内

申込方法

国内：ランネットを通じて、インターネットにて受け付けます。

国外：JTBスポーツステーションを通じて、インターネットにて受け付けます。

申込期間

2024年（令和6年）7月23日（火）10時から8月28日（水）17時まで（一般ランナーの場合）

参加料

(1)マラソン

個人：国内/16,000円 国外/18,000円

万博チケット付きランナーはチケット代を含め22,000円とします。

グループ：参加者1人につき、国内/16,500円 国外/18,500円

(2)720<なになわ>マラソン

ランの部：国内/5,000円 国外/6,000円

車いすの部：国内/1,000円

（別途事務手数料及びチャリティ募金が必要）

※チャリティ募金は、参加者1人につき2口以上（1口500円）とします。

⑥チャリティランナーについては、ファンドレイジングによる70,000円以上の寄附に含みます。

参加者の決定

(1) マラソン

定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は9月26日（木）に通知します。

ただし、④市民アスリート、⑤大阪スポーツ応援ランナー、⑥チャリティランナー、⑦万博チケット付きランナーは先着順とします。

(2) 720<なにわ>マラソン

（ランの部）

申込者数が定員を超えた場合は抽選を行い、抽選結果は、9月26日（木）にメールで通知します。

（車いすの部）

申込者数が定員を超えた場合は抽選を行い、抽選結果は、10月中にメールで通知します。

※当選通知の際に指定する期日までに支払手続を完了した時に、参加権利が確定します。

参加料の支払い

当選者は支払期日までにクレジットカード等による即時決済またはコンビニでの支払いをお願いします。

ランナー受付

【大阪マラソン EXPO 2025】

日程/2025年（令和7年）2月22日（土）、23日（日・祝）の2日間

場所/インテックス大阪

時間/2月22日（土） 11:00～19:00

2月23日（日・祝）10:00～18:00

※大会当日（2月24日（月・振替休日））の受付は行いません。

展示エリア：2月22日（土）11:00～19:30（最終入場19:00）

2月23日（日・祝）10:00～18:30（最終入場18:00）

※720<なにわ>マラソン車いすの部は別途連絡します。

開催可否

・中止判断

地震、風水害などの災害、感染症拡大、警察・消防の対応が必要な事故等の発生により、安全な大会運営が困難と判断した場合には大会を中止します。大会中止の場合の参加料等については、中止までに要した経費等を差し引いたうえで返金の有無及び金額を決定します。

その他

感染症対策について、国、大阪府、（公財）日本スポーツ協会及び（公財）日本陸上競技連盟等から方針又はガイドラインが示された場合には、それらに沿って対策を行います。

大阪マラソン2025参加料について

大阪マラソン2025の参加料は次のとおりとします。

説明：例年、マラソン参加者に参加賞としてお配りしている参加記念Tシャツを、今年度から希望選択制とし、参加記念Tシャツ制作費（1,000円相当）を参加料から差し引くこととしました。

申込区分		2025参加料	2024参加料 (参考)
マ ラ ソ ン	一般ランナー (個人・国内)	16,000円	17,000円
	一般ランナー (個人・国外)	18,000円	19,000円
	一般ランナー (グループ2～7人・国内) 参加者1名につき	16,500円	17,500円
	一般ランナー (グループ2～7人・国外) 参加者1名につき	18,500円	19,500円
	障がい者ランナー (国内)	16,000円	17,000円
	市民アスリート (国内)	16,000円	17,000円
	大阪スポーツ応援ランナー (国内)	16,000円	17,000円
	チャリティランナー (国内)	16,000円	17,000円
	チャリティランナー (国外)	18,000円	—
	万博チケット付きランナー (国内)	22,000円	—
マ ラ ソ ン 7 2 0	ランの部 (7.2km) (国内)	5,000円	6,000円
	ランの部 (7.2km) (国外)	6,000円	7,000円
	車いすの部	1,000円	—

※参加料とは別に、事務手数料（国内エントリーは決済金額の5.5%、
国外エントリーは決済金額の11%（但し決済金額が4,000円以下の場合は一
律220円））及びチャリティ募金（1口500円×2口以上）が必要

大会ボランティアについて

3万4千人のランナーをさまざまな方面から支えていただける10,000人のボランティアを募集します。2025大会の成功に向け、ボランティアの皆様の活動がこれまでもまして、より実り多いものとなるよう、事前説明会等の開催をはじめ、ボランティア通信の発信やボランティアリーダーを対象とした研修等を一層充実してまいります。

1 主な活動内容

(1) 大阪マラソン事前準備 【2月21日(金)】

ボランティア配付物の整理(受付準備)

(2) 大阪マラソンEXPO 2025 【2月22日(土)、23日(日・祝)】

ランナー受付、会場案内、総合案内

(3) 大阪マラソン2025 【2月24日(月・振替休日)】

コース沿道整理、給水・給食、手荷物預かり・返却、完走記念メダル配付、コース横断者の誘導、ランナー救護受付、自転車の運搬(力持ちボランティア)など

2 募集内容

- | | | | |
|--------------|------------|--------|----------|
| (1) 募集定員 | 10,000人予定 | | |
| (2) 募集要項発表 | 7月16日(火) | | |
| (3) 団体ボランティア | 1団体につき6人以上 | 申込受付開始 | 7月22日(月) |
| (4) 個人ボランティア | 申込単位1~5人 | 申込受付開始 | 7月22日(月) |

※ いずれも、定員になり次第締切り

3 支給物品

- ・ ウェア・キャップなど

関連イベントについて

1 EXPO・ランニングイベント等

(1) 大阪マラソンEXPO 2025

- ・概要：大阪マラソン 2025 のランナー受付と同時に開催するイベント。
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村等が出展する観光ブースの設置等により大阪マラソンの盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日：令和7年2月22日（土）、23日（日・祝）
- ・場所：インテックス大阪

(2) 大阪マラソン公式プレイイベント KIDS SPORTS FES！

- ・概要：親子ファンランとスポーツチャレンジ企画を実施。
- ・実施日：令和6年9月28日（土）
- ・場所：大阪城公園（太陽の広場及び「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」コースの一部）

(3) 「大阪マラソン SEASON TRIAL 2025 10K & Fun RUN」

- ・概要：日本陸連公認の10Kmロードレース、小学生以上対象の3.3kmファンラン。
- ・実施日：令和6年10月20日（日）
- ・参加定員：【10K】1,500人、【Fun RUN】500人
- ・場所：ヤンマースタジアム長居及び長居公園周回コース

(4) 大阪マラソン2025 なないろ練習会

- ・概要：ミズノの協力のもと専門スタッフを講師に迎え、ランニングの初心者から上級者まで、幅広い方を対象にした練習会・イベントを実施する。
- ・実施日：令和6年11月～令和7年2月（全9回開催予定）
- ・場所：大阪市内（予定）

(5) 大阪マラソン沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスや音楽等で盛り上げる。
- ・実施日：令和7年2月24日（月・振替休日）
- ・場所：マラソンコース沿道の応援スポット

(6) 商店街等との連携事業

【大阪マラソン公式給食エイド『まいどエイド』】

- ・概要：「大阪を元気にする」目的で、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営、大阪ならではの食材をランナーに提供する。
- ・実施日：令和7年2月24日（月・振替休日）
- ・場所：32.8km地点（大阪国際交流センター前）

2 2025 大阪・関西万博の機運醸成、大阪の都市魅力発信の取組み

(1) 広報や情報発信での連携

- ・概要：「万博チケット付きランナー」の応募区分の新設、ランナー募集等の広報物やキッズラン、10 kmレースなどの関連事業において、大阪・関西万博のロゴ掲載やミャクミャクを活用した情報発信などに取組む。
- ・実施日：マラソン大会開催まで継続的に実施

(2) 海外の提携大会での情報発信

- ・概要：大阪マラソンと提携しているシカゴマラソンにおいて、大会前に開催されるシカゴマラソンEXPO2024 にブース設置を行うなど、シカゴマラソンに参加する約4万人のランナーとその同伴者に対して、大阪マラソンの紹介の他、大阪・関西万博のPRや、大阪の都市魅力発信を行う。
- ・実施日：令和6年10月10日（木）、11日（金）、12日（土）
- ・場所：マコーミックプレイス（イリノイ州シカゴ/アメリカ）

(3) 大阪マラソンEXPOでの情報発信

- ・概要：大会前にランナー受付や、協賛企業等のマラソン応援ブースなどが設置され、約4万人が来場する大阪マラソンEXPOにおいて、大阪・関西万博のブースを設置し、来場者への情報発信に取組む。
- ・実施日：令和7年2月22日（土）～23日（日・祝）

(4) 大会当日の取組み

- ・概要：大阪・関西万博のロゴをランナービブスや計測チップ等に掲載するとともに、マラソンコース全体を魅力発信の場として活用し、ランナーや応援する沿道の方々に万博の盛り上がりを感じてもらえるようなシティドレッシングを行う。
- ・実施日：令和7年2月24日（月・振替休日）
- ・場所：マラソンコース及びその周辺

(5) スタート前のキッズファンランの実施

- ・概要：大会スタート前の時間帯を活用し、未来のランナーである子供たちに、本物のスタート地点を出発し、フィニッシュゲートをくぐり抜ける爽快感と走る楽しさを体感してもらうとともに、参加者全員がミヤマクミヤマクをデザインしたTシャツを着用することで、万博の機運醸成を図る。
- ・実施日：令和7年2月24日（月・振替休日）
- ・場所：大阪府庁前→大阪城公園外堀→ゴール地点までの約1km

3 大阪マラソン2025 スペシャルサポーターについて

大阪マラソンアンバサダーのみなさんには引き続き大阪マラソンを盛り上げていただくとともに、大阪マラソンの一層の盛り上げと、開幕直前の大阪・関西万博を盛り上げていただくために、「大阪マラソン2025スペシャルサポーター」として各界の著名人に就任いただく。今後も、アスリート・文化・音楽・芸能等の分野の著名人の方にも就任いただけるよう調整していく。

チャリティ事業について

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしており、チャリティ・テーマを設けて様々な活動を行う寄附先団体の活動を支援しています。

2025年（令和7年）4月に開幕を迎える「大阪・関西万博」では、万博がめざすものとして、「持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献」が位置付けられています。大阪マラソンでは、これまでも様々な活動を行う団体の支援を通じてSDGsの達成に貢献してきたところであり、万博の開催に向け、引き続き、ランナー、ボランティア、観客の皆さまにSDGsへの関心を高めていただき、具体的なアクションを起こすきっかけとなるよう、チャリティ・テーマをSDGsに結び付けています。

チャリティ寄附先団体については、チャリティ専門部会において、下表に記載の31団体をチャリティパートナーとして選定しました。引き続き、すべてのランナーによるチャリティ募金やチャリティランナーによる寄附参加を呼びかけるほか、チャリティグッズの制作・販売等を通じて、ランナーをはじめ幅広い方々がチャリティに参加できる取組みを行います。

1 寄附先団体

チャリティパートナー（31団体）

（法人格除く 50音順）

No	団体名	主な活動内容
1	特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン	開発途上国における持続可能な水・衛生支援活動および政策提言を行っています
2	公益財団法人オイスカ	本部を日本に置き、森づくりや人材育成を行う国際NGOです
3	特定非営利活動法人大阪被害者支援アドボカシーセンター	犯罪・事故の被害者、その家族、遺族への相談支援を無料で実施しています
4	認定NPO法人改革プロジェクト	街を走ってパトロールする「パトラン」で安心して暮らせる社会をつくります
5	認定特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ	がん患者と家族に対するこころのケアを提供します
6	京都大学iPS細胞研究所	iPS細胞の医療応用に向けた研究を行っています
7	認定NPO法人CLACK	困難を抱える高校生を対象としたプログラミング学習支援を行っています
8	特定非営利活動法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	自殺を考え苦しむ人や自死遺族を感情面で支える活動を行っています
9	特定非営利活動法人ここ	学校外の学びの場フリースクールを運営しています
10	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト	生命を脅かす病気の子どもの生きるを地域で支える小児緩和ケアを行っています
11	認定特定非営利活動法人桜ライン 311	東日本大震災の津波の到達ラインをつなぐ桜の植樹事業を行っています

No	団体名	主な活動内容
12	公益財団法人ジョイセフ	意図しない妊娠、子宮頸がんにより命を落とす女性を守る活動を行っています
13	認定NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会	途上国にワクチンを贈り子どもの未来を守る活動を行っています
14	特定非営利活動法人育て上げネット	ひきこもり等の社会的な孤立状態にある若者の「働く」と「働き続ける」就労支援を行っています
15	特定非営利活動法人DxP	経済的困難などの環境下にある若者にセーフティネットと機会提供を行っています
16	公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	病気の子供と家族のための滞在施設ドナルド・マクドナルド・ハウスの運営を行っています
17	NPO 法人日本アジア球友団ラリグラス	アジア各国の人々とのスポーツや文化等を通じた国際交流を行っています
18	特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク	1型糖尿病患者・家族の支援とこの病の根絶をめざす研究への助成をしています
19	認定NPO 法人日本クリクラウン協会	入院中のこどもたちやその家族の生きる力を支えます
20	一般財団法人日本国際飢餓対策機構	世界の飢餓、貧困問題の解決のための自立開発、食料、教育支援を行っています
21	認定NPO 法人日本災害救援ボランティアネットワーク	災害時は被災地救援と復興活動、平常時は防災の啓発活動を実施しています
22	NPO 法人 HELLOlife	誰もが自分らしい働き方・生き方ができる社会の実現に取り組みます
23	NPO 法人 Piece of Syria	難民・国内避難民になったシリアの子ども達への教育支援活動を行っています
24	特定非営利活動法人プール・ボランティア	「水の世界もバリアフリーに！」を合言葉に障がい児に水泳を指導しています
25	特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会の実現に取り組んでいます
26	認定特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン	主にミャンマーとベトナムで国際協力活動をしています
27	特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構	途上国で安全な水の供給を軸に包括的な自立支援を行っています
28	特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン	乳幼児家庭をボランティアが訪問する子育て支援を全国に普及しています
29	特定非営利活動法人み・らいず 2	貧困状態の子どもたち、障がい者などの地域生活支援を行います
30	特定非営利活動法人 RAFIQ	主に関西在住の難民に関する様々な支援活動を行っています
31	わが町にしなり子育てネット	こどものいのちをど真ん中に「いつでもどこでもみんな子育て」の町づくりをめざします

2 チャリティ募金の実施

ランナーは、エントリー時に、支援したいチャリティテーマを選択して、一人2口以上（1口＝500円）のチャリティ募金を申し込んでいただきます。

3 チャリティランナーの募集

チャリティ活動への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に、チャリティランナーを募集します。（募集予定人数：1,000人、寄附目標金額：7万円以上）

4 チャリティグッズの制作・販売

「なないろチャリティTシャツ」、「なないろチャリティキャップ」、「チャリティウインドブレーカー」、「なないろチャリティアームウォーマー」、「チャリティマルチポケットパンツ」、「ニックネーム入りアスリートビブス」に加え、新たに「なないろチャリティネックカバー」、「なないろチャリティ手袋」、「ボトルホルダー付きチャリティウエストポーチ」、「チャリティコンパクトトートバッグ」などのチャリティグッズを製作し、販売します。

今回の「なないろチャリティTシャツ」については、大阪市出身で、漫画「キン肉マン」が1979年の連載から45周年を迎える、漫画家ユニットのゆでたまご先生にご協力いただいた「キン肉マン」コラボTシャツを制作します。

「キン肉マン」は作品中に大阪城が描かれていることをはじめ、下水道展「20 大阪の記念マンホールデザインへのご協力、通天閣・新世界100周年の際には、区役所・天王寺動物園、地元商店主らで「キン肉マン」を公式キャラクターとしてイベントを開催するなど、地域から愛されています。

この度、連載開始45周年の節目にあたり、大阪と非常に縁があるゆでたまご先生に「走ることが、誰かのためになる。」という大阪マラソンのテーマ、大阪マラソンの開催を通じたこれまでの団体支援の取り組み、大阪マラソンがめざす、チャリティの発展と普及、さらなる社会貢献と団体支援を通じたSDGsの達成の取り組みについてご賛同いただき「キン肉マン」コラボTシャツが実現しました。

大阪マラソン 2025 大会告知ポスター等のメインビジュアル募集について

1 募集内容

大阪マラソン組織委員会において、大阪マラソン 2025 の大会告知ポスター、パンフレットその他一切の制作物に使用するためのメインビジュアル（デザインの中心となるイメージ画像）を募集します。

2 作品サイズ

A3判・縦位置（縦 420mm×横 297mm）
PDF形式又はJPEG形式ファイルによる。

3 応募資格

プロ・アマ、年齢、障がいの有無、国籍等を問いません。どなたでも応募いただけます。ただし、日本国内に在住の方に限ります。

4 募集期間

令和6年7月22日（月）～9月30日（月）

5 応募先

〒559-8555
大阪市住之江区南港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎 35 階
大阪マラソン組織委員会事務局
「大阪マラソン 2025 メインビジュアル応募」係
電話番号：06-6210-9317
電子メール：mainvisual@osaka-marathon.com

6 賞

- (1) 最優秀作品（1点）
賞金30万円、賞状
- (2) 優秀作品（2点）
賞金3万円、賞状

7 選定方法

外部有識者の委員で構成する審査会において、最優秀作品、優秀作品を選定します。

【審査会委員】所属（五十音順）・氏名

- ・大阪芸術大学デザイン学科教授 清水 柁行氏
- ・大阪中之島美術館学芸課長 植木 啓子氏
- ・公益財団法人大阪産業局
クリエイティブネットワークセンター大阪メビック所長 堂野 智史氏
- ・吉本興業株式会社 ミルクボーイ 内海 崇氏
- ・吉本興業株式会社 ミルクボーイ 駒場 孝氏

8 結果発表

令和6年11月頃に、大阪マラソン公式ホームページで発表するとともに、受賞者には、別途通知します。

9 その他応募条件等

応募条件等の詳細（応募作品はオリジナルで国内外未発表のものに限る等）は、大阪マラソン公式ホームページで公表します。